

2023年度 運輸安全マネジメントの取組み

● 2023年度 会社基本方針及び目標の周知方法

1. 職場懇談会にて従業員全員に周知する
2. 社内各所へ掲示する
3. 毎年3月・9月 基本方針等を繰り返し周知する
4. 本「運輸安全マネジメントの取組み」を、自社ホームページに掲載する

● 2023年度 わが社における品質・安全に関する情報交換方法

	活動項目	実施
1	安全衛生委員会	毎月
2	朝礼	毎日 (過去事例の再確認)
3	職場懇談会	毎月
4	安全運転教育	8回/年 (12項目)
5	スキルアップ教育(安全運転)	適宜
6	品質・安全教育	毎月 品質報、安全報
7	グリーン経営教育	4回/年 (4項目)
8	高圧ガス保安教育	6回/年
9	顧客とのコミュニケーション	12回/年 (MGCとは毎月) (他社は適宜実施)
10	協力会社とのコミュニケーション	1回/年 (必要時適宜実施)
11	NU 品質・安全月報の発行	毎月
12	緊急速報の発行	適宜

● 2022 度 わが社（運輸課）の安全に関する目標達成状況

目 標	結 果	達成状況
労働災害 ゼロを目指す。（前年度 0）	1 件	未達成
車両事故 ゼロを目指す。（前年度 0）	3 件	未達成

● 2022年度 わが社（運輸課）の安全に関する反省事項

- ① 自社整備棟内にてグラインダー使用時、右指を切創事故（不休業労災）発生。
- ② 市道にて縦列駐車時に車両後部に停車していた車両に接触。
- ③ 積み込み場へ車両（トレーラー）を後退させ接車させる際、車両左側面を構内支柱に接触。
- ④ 車両（トレーラー）後退時、車両左側ミラーを構内工事用足場に接触。

● 2022年度 反省事項に対する改善方法

- ① グラインダー使用者を定め、使用ルールを含め基準書へ盛り込み関係者へ教育周知した。
- ② バックモニターの有効活用、車両後退前の事前KYの励行を徹底する。
- ③ 車両後退前に積み込み者と事前KYの実施、接車場所の位置変更（切り返し不要へ変更）。
- ④ トレーラーヘッドへバックモニター、センサーを取付け、随時全車両（トラクターヘッド）へ水平展開する。

● 2022年度 わが社の事故に関する情報

自動車事故報告規則に定める事故	0 件
-----------------	-----

2023年4月1日

MGC アドバンス株式会社

代表取締役社長 川端 嗣二